



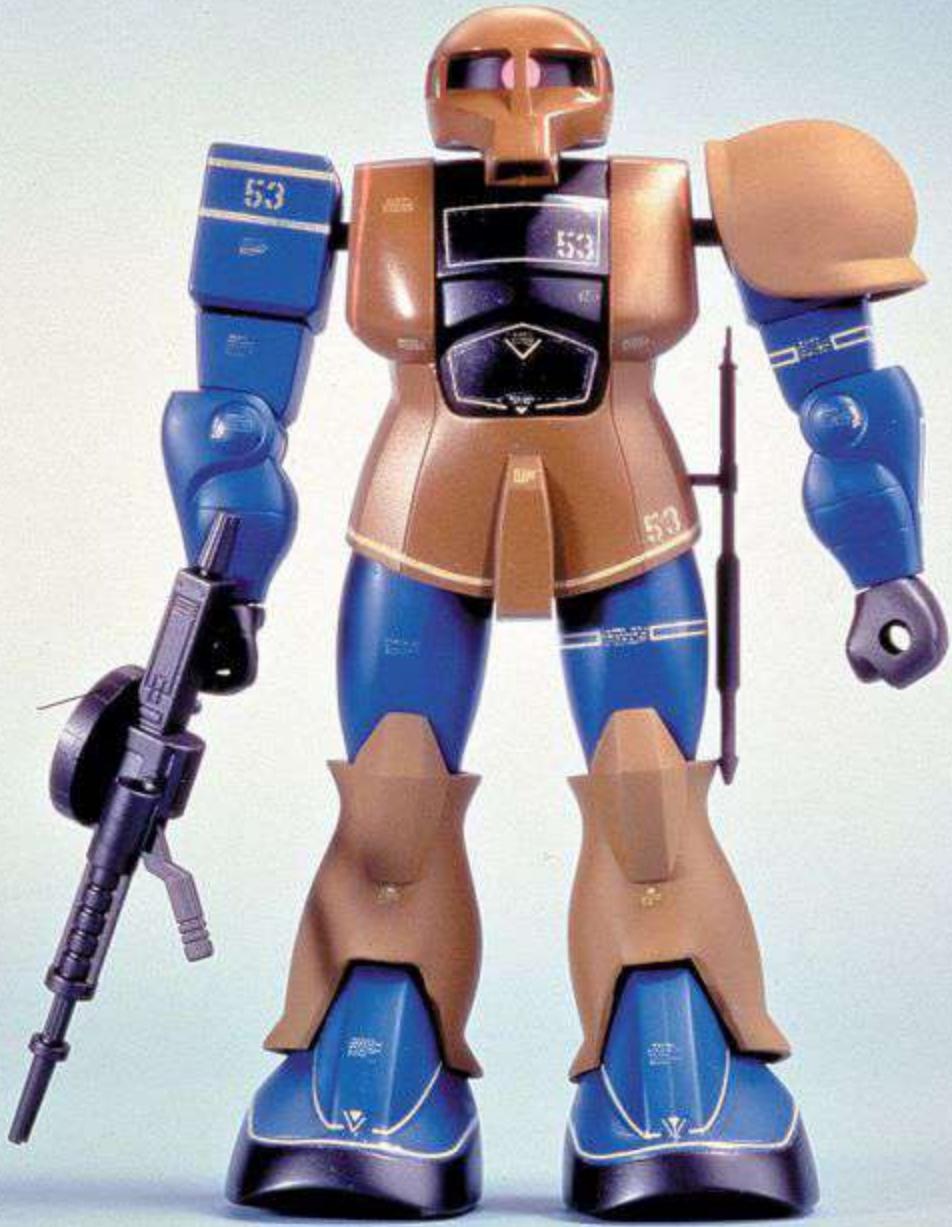
First Gundam

1/100 Real Type Old Zaku



<https://manual.gunplastory.com/>





1/100 SCALE REAL TYPE MS-05 TYPE ZAKU

ジオン軍モビルスーツ リアルタイプ旧型ザク

機動戦士

ガンダム



プラモデル[®]を たのしく つくるために

1. 色をぬときは、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
2. 色をぬったり、接着剤を使うときは、必ず窓を開けてください。
3. 色をぬったり、接着剤を使うときは、火は絶対に使わないでください。

お父様・お母様へ

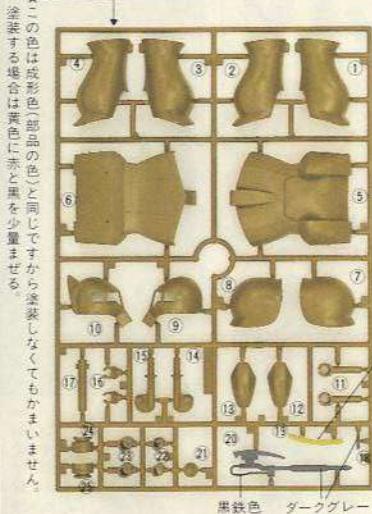
- 塗装する時や接着剤を使う時は、下記の事を守って正しく使うよう、お子様にご指導をお願いします。
- 塗料や接着剤には有機溶剤が含まれてあり、長時間吸うとくせになることがあります。健康を害することもあるので、故意に吸わないでください。塗料や接着剤を使う時および使ったあと、しばらくの間窓を開け、換気をよくしてください。
 - 火気のあるところでは、使用しないでください。
 - 接着剤は、接着用以外には使わないでください。
 - 幼児の手の届かないところに保存し、いたずらをしないように、注意してください。
 - 残った塗料、接着剤は、ふだをして、直射日光を避けて保存してください。

塗装図

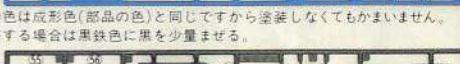
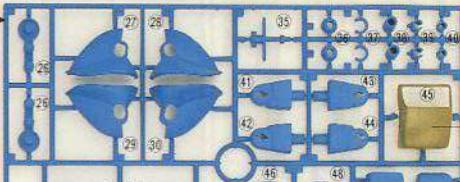
- デカール…|
- シール……|

★この色は成形色(部品の色)と同じですから塗装しなくてもかまいません。
塗装する場合はインディブルーにスカイブルーを少量ませる。

★よりリアルに仕上げたい方は、この塗装指示やパッケージのイラストを参考により安全な「水性塗料」で塗装するとよいでしょう。



BAN
BANDAI



黄色に赤と黒を少量

黒鐵色のジオルをはる
つや消し黒

■この塗装図は印刷物のため、指示の色と多少異なる場合があります。

マー キ ン グ

★下の完成写真を参考に各部にデカールを貼ってください。(貼り方は"デカールの貼り方"のところをよく読んでください)
※好みに応じて自由にマーキングしてください。



1/100 ジオン軍

REALTYPE
MS-05 OLD TYPE ZAKU

■全高	17.5 m	■最高速度	80km/h
■重量	73.5 t	■武装	マシンガン 1 ザクバズーカ 1
■出力	45,000馬力		

★○の数字はデカールの番号です。



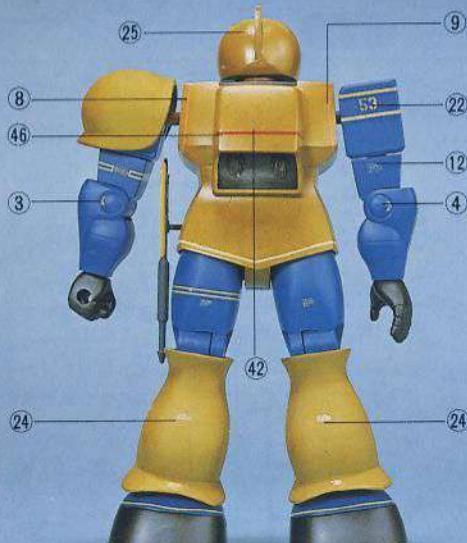
■FRONT VIEW

※この完成品は塗装したものです。



■SIDE VIEW

※指示のないデカールは自由にはつてください。



■REAR VIEW



■SIDE VIEW

注意
必ずお読みください

- とがった部品がありますので、8才未満のお子さまには絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。

組み立てる時の注意

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 切り取った後のクスは捨ててください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- 実線の矢印(→)は接着するところ、点線の矢印(↔)は接着しないところです。

このキットには接着剤は入っておりません。プラスチックモデル専用接着剤を別にお買い求めください。

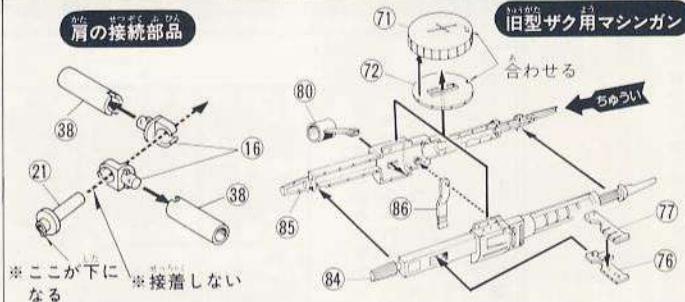
おきやくさまへ

★とそうするときや、せっちゃんをつかうときは、つぎのことをまもって、ただしくつかってください。

- とりようや、せっちゃんをつかうとき、または、つかったあとは、しばらくのあいだ、まどをあけて、へやのくうきをいかえてください。
- とりようや、せっちゃんは、ながいあいだ、すうと、くせになることがあるので、すわないでください。
- とりようや、せっちゃんは、火のあるところでは、ぜつたいにつかわないでください。
- せっちゃんは、せっちゃんするだけ、つかってください。
- のこたどりようや、せっちゃんは、ふたをして、ちいさいことのもので、とどかないところにおいてください。

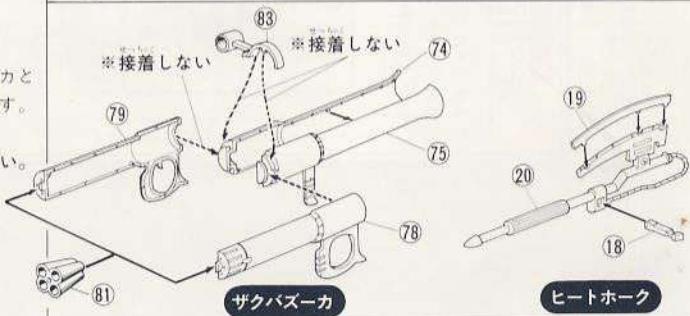
1

- ⑩に⑯をしっかり接着します。
※⑪は接着しません。
- ⑭をはさんで⑮を⑯に接着します。
※⑭は接着してはいけません。
- 各部品を接着します。



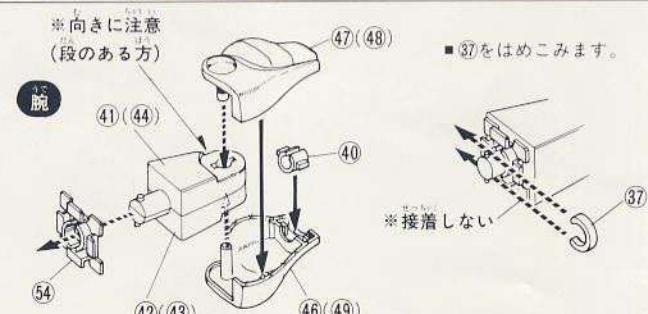
2

- 図のようにしてザクバズーカとヒートホークを組み立てます。
※⑧は最後にはめこみます。
※⑩は向きに注意してください。



3

- 先に④を②に接着します。
■図のようにして2個組み立てます。



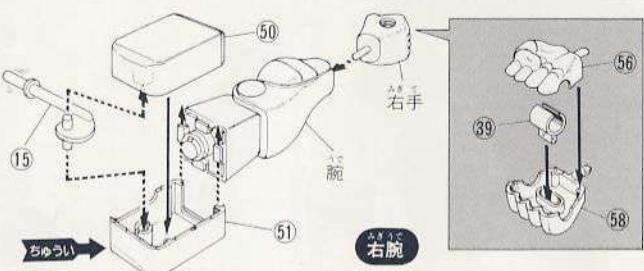
4

- 腕と⑭をはさんで⑮を⑯に接着します。
- ※腕に左右の区別はありません。



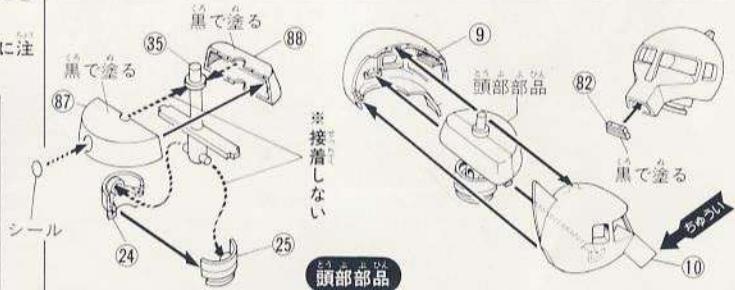
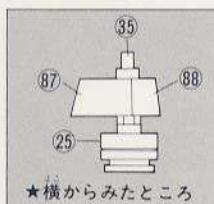
5

- 腕と⑯をはさんで⑮を⑰に接着します。



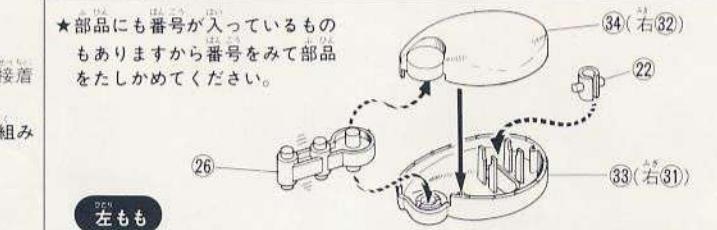
6

- ⑯をはさんで⑰を⑱に、⑲を⑳に接着します。
- ※⑯に接着剤がつかないように注意してください。



7

- ㉖と㉗をはさんで㉘を㉙に接着します。
- ※同じようにして“右もも”も組み立てます。

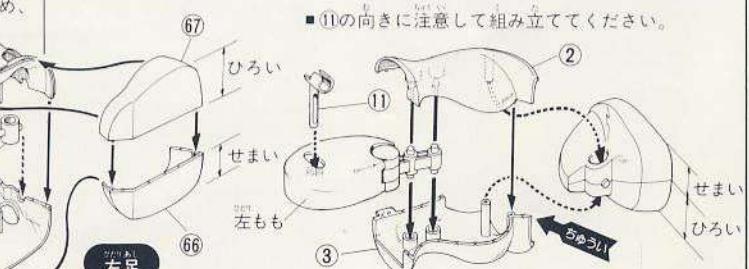


8

- ㉓の長い方のピンを㉖にはめ、㉖を㉙に接着します。

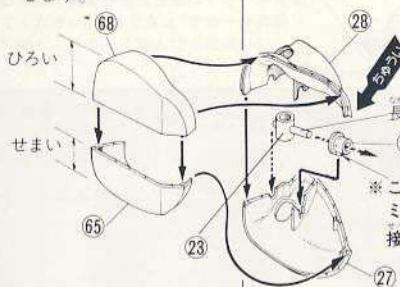


■ ㉑の向きに注意して組み立ててください。

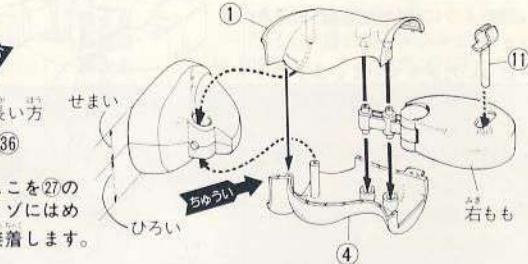


9

- ②の長い方のピンを③にはめ、③を②に接着します。

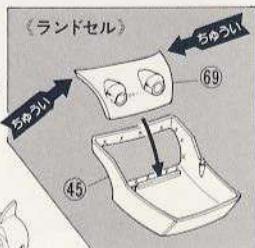
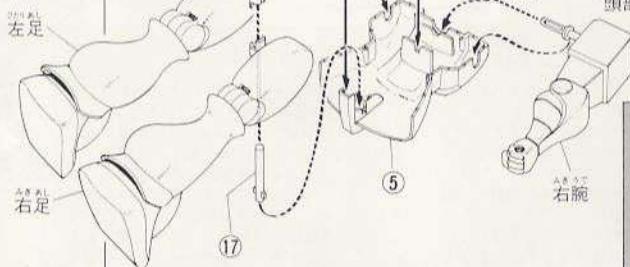


- ⑪の向きに注意して組み立ててください。



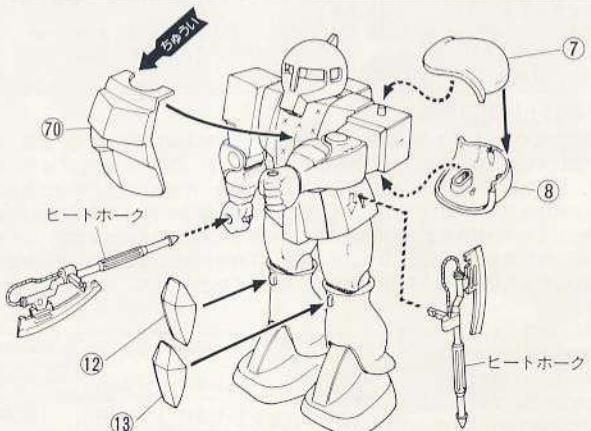
10

- 先にランドセルを作ります。
- ⑦を右足、左足の順にとおします。
- 頭部、両腕、⑩ははさんで⑥を⑤に接着します。
- ※ 肩の接続部品の向きに注意してください。
- ※ 左右の腕をまちがえないでください。



11

- ⑦と⑧は形が似ていますから、まちがえないように注意してください。(※部品にも番号が入っていますから、番号をみて部品をたしかめてください。)
- ★ヒートホークは腰に装着したり手に持たせたりできます。

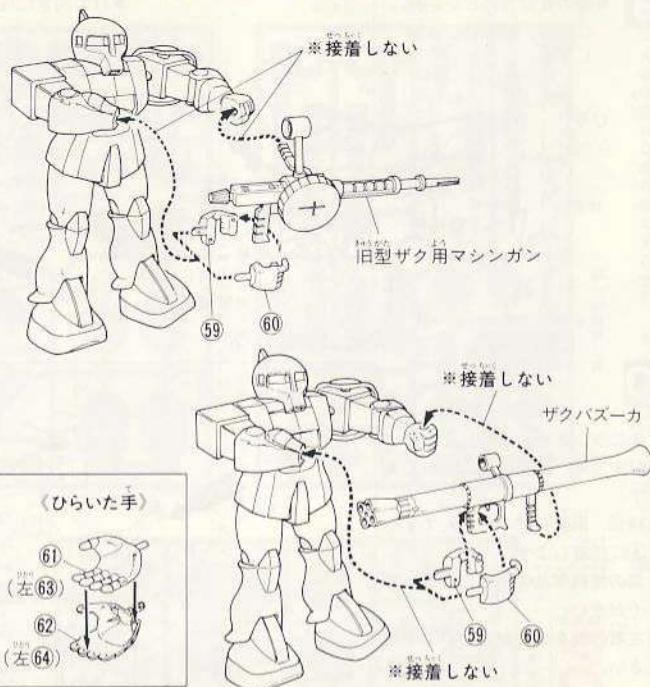


■マシンガンとザクバズーカは、図のように持たせることができます。

★ひらいた手もついていますから武器を持たせない時などに使ってください。

※手は取りかえ式ですから接着しないでください。

★腕、足の関節を動かしていろんなポーズがつくれます。



デカールの貼り方

- ①デカールを貼るところの、ほこりや汚れ、油気を、ぬらした布で良くふきとってください。
- ②貼りたいデカールを、ハサミかナイフで切りとります。その時(1図)のように余分なニスの部分も切り取ると仕上がりがキレイです。
(※小さいデカールや細い帯状のデカールはそのまま貼ってください。)
- ③貼るところを確かめてから、ぬるま湯に5秒程つけて引き上げ、タオルなどの上に置きます。あまりながくつけていると、のりが溶けてデカールがつきにくくなりますので注意してください。特に小さい文字などはぬるま湯につけたらすぐ引き上げるぐらいにしてください。(ピンセットを利用するとよいでしょう)

- ④マークを台紙からずらしながら貼ってください。(ピンセットを利用するとよいでしょう)
- ⑤指先に少しぬるま湯をつけデカールをぬらしながら、正しい位置に貼ってください。
- ⑥やわらかく、よく水気を吸う布でデカールをそっと押さえ内側の気泡を押し出しながら水分をとります。デカールを貼るところが凸凹していたり曲面になっているところは蒸しタオルでデカールを押してください。しわになった時はナイフの先で切れ目を入れてから押えます。
- ⑦貼ったあとはデカールが乾くまでさわらないようにします。

お買い上げのお客様へ

部品をこわしたり、なくした時は「部品注文カード」に必要な部品の番号・数量をはっきり書いて切り取り、封書(裏面にお客様のお名前、年齢、ご住所を明記してください)にて、郵便為替または定額小為替で下記までお申し込みください。代金は料金表通りです。為替証書は無記入(白紙)で同封してください。なお、部品の形状・重量で郵送料に過不足が生じるときがあります。部品発送の際に表記額を超える時は不足分を請求、表記額以下の時には残額をお返しいたします。もし部品に不良品がございましたら、その部品を切り取り、商品名を書いて、下記まで封書にてお送りください。良品と交換させていただきます。

■申し込み先 〒424-8735

静岡県清水市西久保305

(株)バンダイ静岡工場

お客様相談センター・部品係

TEL0543-65-5315

料金表

●部品代は
1個の料金です。

部品番号	デカール	その他の部品
部品代	150円	各40円
郵送料	80円	120円

部品注文カード

01306-700

1/100 SCALE

リアルタイプ・旧型ザク

必要な部品の番号・数量をかく

●注された理由(○で囲む)にわしたなくした

部品の注文は「普通為替」か「定額小為替」でお願いいたします。

'83.04